

留 学 報 告 書

記入日:2021年12月16日

所属学部／研究科・学科／専攻	商学部商学科グローバルビジネスコース
留学先国	オーストラリア
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: シドニー工科大学 現地言語: University of Technology Sydney
留学期間	2021年2月～2021年11月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	1年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	年 月 日
明治大学卒業予定年	2023年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:2月中旬～6月中旬 2学期:7月下旬～11月下旬 3学期: 4学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	46,328人
創立年	1988年

留学費用項目	現地通貨 ()	円	備考
授業料		円	
宿舍費		円	
食費		円	
図書費		10,000円	教科書代
学用品費		円	
携帯・インターネット費		円	
現地交通費		円	(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費		円	
ビザ申請費		円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計		10,000円	

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
24 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() ・履修の制限はありましたか？ オンライン留学者が履修できる授業は限られていました。	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Transnational Management	国際経営論
科目設置学部・研究科	Business
履修期間	春学期
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、チュートリアル(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 90 分が 2 回
担当教授	Helena Li
授業内容	多国籍企業の経営課題について学ぶ。様々な理論やケーススタディの学習、文献講読を通じて、多国籍企業のエシカル・ジレンマや持続可能性に関する問題について議論する。
試験・課題など	グループプレゼンテーション、ケーススタディのエッセイ、期末試験
感想を自由記入	予習・復習の量は膨大であったが、多国籍企業の経営について幅広く学ぶことができた。グループプレゼンテーションでは、アフリカの電子機器廃棄物に関する問題を、多国籍企業の視点から分析し、発表した。初めてのプレゼンで緊張したが、貴重な経験を得ることができた。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Accounting for Business Decision B	意思決定に関する会計学 B
科目設置学部・研究科	Business
履修期間	春学期
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、チュートリアル(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 90 分が 2 回
担当教授	Atieh (Tia) Fallahi
授業内容	基本的な会計処理から、複雑なビジネスシナリオにおける会計情報の理解と応用について学ぶ。実際に会計ソフトを使用して財務諸表を作成する。
試験・課題など	毎週課される復習のための課題、数回に一回あるオンラインクイズ、期末試験
感想を自由記入	Accounting Business Decision A という科目の事前履修が必須であったが、明治大学にて簿記学を履修していたため受講することができた。オーストラリアにて中小企業の監査に用いられているソフト (MYOB) を使用する課題は非常に興味深く、有意義であった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Global Operations and Supply Chain Management		物流管理論	
科目設置学部・研究科	Business		
履修期間	秋学期		
単位数	6		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義、チュートリアル(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に90分が2回		
担当教授	Sanjoy Paul		
授業内容	製品やサービスのデザイン戦略やプロジェクト管理、企業の組織構成といったグローバルオペレーションやサプライチェーンに関する基礎的な知識を学ぶ。また、持続可能なビジネスオペレーションやグローバルビジネスサプライチェーンマネジメントについて理解を深める。		
試験・課題など	オンラインクイズ、グループプレゼンテーション、エッセイ、期末試験		
感想を自由記入	覚えることが膨大であったため、何度も復習をした。トヨタなどの日本企業が例として挙げられることが多々あった。授業外にもグループ課題のための活動を行うため、この授業を通して現地学生との関係構築ができた。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
International Sport Management		国際スポーツ経営論	
科目設置学部・研究科	Business		
履修期間	秋学期		
単位数	6		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義、チュートリアル(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に90分が2回		
担当教授	Nico Schulenkorf		
授業内容	スポーツに関する組織や企業が抱えている問題点や課題を様々な事例から学び、スポーツマネジメントについて理解を深める。また、発展途上国におけるスポーツの在り方や移民問題、近年のスポーツ界におけるトレンドなど幅広く学ぶ。		
試験・課題など	エッセイ、グループプレゼンテーション、期末試験		
感想を自由記入	スポーツビジネスは、日本が遅れている分野の一つであり、留学先でしか学ぶことができない科目の一つであった。BLM 運動などのタイムリーなトピックについても議論し、社会問題をスポーツの観点から考える貴重な機会であった。私のグループでは、コリン・キャバニック氏の行動が社会やスポーツ界に及ぼした影響について分析し、発表した。		

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など
マイナビ国際派就職、ワンキャリア、外資就職
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
コンサル、金融
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
私は、オンライン留学と就職活動を並行して行いましたが、問題はありませんでした。むしろ、オンラインであっても留学を経験したことが就職活動に大変有利に働いています。具体的には、留学経験者でしか応募することができない職種・選考ルートが存在し、より多くのチャンスを得ることができました。企業によるとは思いますが、オンライン留学であっても実留学と同等の扱いを受けることができます。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。
進路に関する情報は、今後留学を考える方の情報として、本報告書の公開のみならず、国際教育センターや就職キャリア支援事務室の関連ホームページや冊子等、留学説明会において、匿名のデータとして公開することがありますので、ご了承下さい。なお、冊子やホームページに公開する前には皆さんに原稿の校正をお願いすることがありますのでご協力お願いいたします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例:語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2020年 1月～3月	
4月～7月	IELTS 勉強
8月～9月	IELTS 受験 学内選考
10月～12月	
2021年 1月～3月	2月:授業開始(一学期)
4月～7月	6月:期末試験
8月～9月	8月:授業開始(二学期)
10月～12月	11月:期末試験

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

私は、協定留学の中で、「専攻している会計学や経営学を高いレベル且つ英語で学べること」、「豪州の多文化主義に興味があること」、「初めての海外生活を考慮した立地」、「就職活動と両立するための留学時期」を総合的に考慮し、シドニー工科大学を選びました。新型コロナウイルスの流行で渡航が困難になり、オンライン留学に挑戦することを決めました。

実際に現地では生活できなかったことは非常に残念ですが、このコロナ禍で日本にいなながらもグローバルな経験を積むことができました。パソコンを開くとグローバルな世界が広がっているのは、とても刺激的で有意義な体験でした。今では、自分を信じてオンライン留学に挑戦したことを心から良かったと思っています。もし現地に行けずオンライン留学に挑戦するか迷っている人がいたら、ぜひトライしてみてください。